

## 国内・外での麻疹（はしか）の流行について

現在、国内で麻疹（はしか）の患者さんが増加しています。非常に感染力の強い病気であり、麻疹（はしか）の免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。院内での感染予防のため、以下の点にご協力をお願いします。

### 【麻疹の流行地域にお出かけになる方】

- ・ 麻疹の予防接種歴を母子手帳などで確認しましょう。
- ・ 2回の予防接種歴がない方は、予防接種を検討してください。  
（ただし、予防接種後、麻疹の防御抗体ができるまでは2週間程度かかります。また、現在、国内での麻疹流行の影響もあり、ワクチンが品薄となっています）

### 【麻疹の流行地域から戻られた方】

- ・ 戻ってから2週間程度は健康状態（特に高い熱や全身の発疹、せき、鼻水、目の充血などの症状）に注意しましょう。

### 【麻疹を心配して受診するときは】

- ・ 麻疹は、感染力が非常に強く、小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがある感染症です。また、成人では重症化しやすいと言われています。
- ・ 麻疹患者と接触した場合や麻疹の流行地域から戻ってきてから発熱・発疹などの症状があり、感染が疑われる場合には、必ず事前に医療機関に『麻疹かもしれない』ことを電話連絡のうえ、医療機関の指示に従い受診して下さい。

### 【参考】

厚生労働省 麻疹について

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html)